

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 新 岐阜県文化財データベース Web サイト開設事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 文化伝承課 伝統文化係 電話番号：058-272-1111 (内 3579)

E-mail： c11148@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,646 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,646	0	0	0	0	0	0	0	5,646
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

県内の文化財 (国指定、県指定) について、令和元年度から実施している岐阜県文化財アーカイブ事業において、文化財の写真及び少子化・過疎化等で消えゆく恐れのある祭り行事や、県内の仏像 3D データ収集を行っている。また埋蔵文化財の 3D データ収集も文化財保護センターで行っている。現在、サイト上では、個別の文化財について利用者が調べることができるものの、検索機能や収集したデータ等の発信等の対応は十分ではない。そこで、文化財の検索機能や仏像・埋蔵文化財の 3D データ、祭り・行事の映像等の構成したサイトに刷新し情報発信することで、積極的に県民に提供する。

(2) 事業内容

一般競争入札により、受託業者を決定し、令和4年度に Web サイト開設業務、令和5年度以降運営保守業務を行う。指定種別、指定年、所在地等による検索機能を付したデータベース及び、目的、テーマ別に特設ページを設定した「岐阜県文化財データベース」等を開設する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県単独事業として実施

- (4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	0	
需用費(消耗品)	0	
役務費(通信運搬費)	0	
委託費	5,646	岐阜県文化財データベース Web サイト開設
合計	5,646	

決定額の考え方

岐阜県庁ホームページ等を活用することとし計上を見送ります。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- 「清流の国ぎふ」創成総合戦略による位置づけ
 - 3 地域にあふれる魅力と活力づくり
 - ① 「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承

(2) 後年度の財政負担

令和4年度に Web サイトの開設業務を行った後は、継続した運用保守が必要であるため、後年度についても財政負担は必要である。

事業費年度内訳(千円)

年度	R4	R5	R6	R7	R8	計
経常	5,646	912	912	912	912	9,294
計	5,646	912	912	912	912	9,294

(3) 事業主体及びその妥当性

- 岐阜県文化振興指針(平成19年6月策定)における位置づけ

◎デジタル・アーカイブ構築の推進

過疎化の進展などにより消滅しつつある伝統文化や修復が困難な文化財をはじめ、県内にある伝統芸能、伝統文化などを誇りある文化として後世に残すため、動画や画像で保存し、ふるさと学習の教材として活用できるようデータの整備を推進します。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 デジタル化・アーカイブ化された文化財資料等を Web サイトでの情報発信により、積極的に県民に提供する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和 3 年度	令和 5 年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和 4 年度	令和 6 年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<p>わが県の宝である貴重な文化財の適切な保存・活用を図るため、デジタル化・アーカイブ化された文化財資料を広く県民に公開する必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 より多くの県民が閲覧できるように、第一段階として広く周知していく。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 継続した運用保守の必要がある。そして、県民からのアンケート等を踏まえ、コンテンツを随時魅力的なものに更新していく。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	